



2011～2012年度

中津平成週報

Rotary Club Of Nakatsu Heisei



2011～2012年度
国際ロータリー・テーマ

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

国際ロータリー会長
カルヤン・バネルジー

国際ロータリー2720地区 中津平成ロータリークラブ

会長 二反田新一 幹事 若松 定生 会報担当 加来 敏男 クラブ広報委員長 川崎 潤

例会日/毎週木曜日 12:30

例会場/グランプラザ中津ホテル TEL 0979-24-7111

事務局/〒871-0055 中津市殿町1383の1 中津商工会館2F

TEL 0979-22-9716 FAX 0979-22-9722

e-mail office@n-heisei.org

<http://www.n-heisei.org/>

第1067回例会 平成24年4月19日(木)

●本日の例会プログラム 地区協議会報告
次年度委員長、理事

◎次回例会プログラム 委員会卓話 クラブ広報委員会
IT広報担当 土居孝信会員



前回(1066回例会)の記録

平成24年4月5日(木)

■ゲスト

大分第1分区ガバナー補佐
川島眞人氏

■ビジター

なし

■出席報告

会 員 数 24名
免 除 者 数 1名
対 象 者 数 23名
本日出席者 20名
欠 席 者 数 3名
出 席 率 86.96%

■前々回出席報告の修正

前々回欠席者 5名
メイクアップ 3名
欠 席 者 2名
修正出席率 79.17%→ **91.67%**

●メイクアップ

永松(達)会員(地区大会)、熊谷会員(大分東)
土居会員(中津)

●欠席者

出納会員、松本会員

◎ロータリーソング 奉仕の理想

◎会長の時間 会長 二反田新一

本日は毎年恒例となっています花見例会ということで、この春オープンした、ここ「ヴィラ・ルーチェ」で三火会の皆様と合同で夜間例会の開催です。

桜の花は残念ながら満開の時期を過ぎてしまいましたが、最新のデザインが施された新築の当会場に入ると、何か春らしいフレッシュな、新たなスタートを感じます。私事ですが、自営業に近い仕事を行っていて、尚且つ50歳を過ぎますと、自身の身を通して「春・新たなスタート」を感じることが少なくなってきたことに若干寂しさも覚えます。

「花の色は うつりにけりな いたづらに
わが身世にふる なかめせしに」

古今集の和歌で小野小町が歌ったものですが、私は高校の古典の授業で習った記憶があります。10代の高校生の時分は、歌の意味は教えられて分かるのですが、実感としてとらえることができませんでした。時の流れ、世の無常を桜の花に例えたものですが、やはり歳を重ねて、はじめて心に響いてく



るものであります。ものの本によりますと、この歌の持つ「無常観」は、日本独自の「滅びの美学」である「侘び寂び」にも通じるともありました。美しく艶やかな桜の花に日本人は独自の美意識を見出しています。

とは申しまして、今のこの世では「時の過ぎゆくまに」に「無常の美学」に身を任せ、浸っていることは世捨て人にならない限り不可能です。

「花の色は うつりにけりな いたづらに
わが身世にふる なかめせしに」

時の流れは速いもの、やり残したことを悔いるのでなく、今からでも遅くないからはじめよう!と、この和歌に対して、反面教師的な勝手解釈で行こうと思っています。

次年度へ向けての地区協議会が今度の週末に大分で開催されます。ロータリーにおいても新たなスタートの春がはじまっています。

◎幹事報告 幹事 若松定生

●例会変更 中津RC→5/2(水)休会、別府RC、別府北RC、別府東RC、別府中央RC、日出RC



「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」 “Reach Within to Embrace Humanity”



2011～2012年度

中津平成週報

Rotary Club Of Nakatsu Heisei



2011～2012年度
国際ロータリー・テーマ

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

- 週報受理 竹田RC、中津RC
- 週報お礼 壽崎パストガバナー
- 幹事報告
- 第3回日台ロータリー親善会議開催のご案内
- 理事会報告
- 5月例会プログラムの承認
- 5月12日開催の第1分区分会幹事会について、当日議題は2014年7月よりのガバナー選出の件
- 6月3日(日)開催のIM、理事役員は全員義務出席とさせていただきます。
- 今回の推薦者再入会は、入会金免除とする事を承認する。
- 5月31日第5回クラブ協議会の開催案内
5月31日 18:30より場所未定
- 本日のビジター 川島真人氏よりニコニコを頂いております。

◎ニコニコボックス

参加者全員ニコニコしました。(各自のニコニコ内容は省略)
今回のニコニコは宮城県塩釜RCの要請で、離島へのフェリー購入のための募金として送金させていただきます。(二反田会長)

◎ゲスト卓話

「川島真人ガバナー補佐挨拶」

本日は素敵な会場での花見例会にお邪魔しました。

今年度は元気の良いガバナーのお陰で、地区の運営もスムーズで、先日は地区協議会が無事終了致しました。ホッといたるところガバナーから要請が来まして、次次期のガバナーを大分県から出して欲しいということで、それも会長、幹事、ガバナー補佐が集まって、全員で決めて欲しいとのことでした。これを5月12日に行うことになりました。また次に、暫く行われていなかったインターシティミーティングをやってくれという要請が来ました。それで6月3日に、私の病院の大ホールに200人入れるので、そこで行うことになりました。

私の知り合いの手嶋龍一先生(元NHKワシントン支局長、慶應大学教授、外交評論家)がいらして、以前から私がワシントンに行った時は一緒に食事をしたり、温泉好きなので中津の金色温泉に毎年泊まりに来て、当院の高圧酸素タンクに入ってリフレッシュして帰るというお付き合いをさせて頂いています。それで、今回のインターシティミーティングで、彼に現在の不安定な国際状況のお話をさせて頂くことになりました。30～40分卓話をして頂き、その後にQ&Aをする予定です。その後に先生を囲んで懇親会をします。懇親会の参加人数によって、場所を決めたいと思いますので、アンケートにご協力して下さい。

次の話題ですが、今年の7月から向笠廣次先生に続いて日本人国籍で2番目のRIガバナーに田中作次氏が就任することになりました。ただ、ハワイ生まれの東ヶ崎潔氏がRI会長を務めていますので、日本人としては3番目になります。そこで、改めて向笠廣次先生がどのように苦労してRI会長を務められたかを皆さんに知って頂きたいと思います。向笠先生はひどいリュウマチで苦労されていて、任期を終えられて日本に帰ってから3ヶ月寝たきりになられたので、私が往診して治療をして、また股関節の手術をして回復し、また3年間世界を廻られました。その後、大腿骨の付根を骨折して寝たきりになり、また手術をして3年間世界を廻られ、最後は首の骨が溶けて大変な状態になって亡くなりました。向笠先生はそういうご苦労をされながらロータリーを愛してお仕事をされていました。そこで向笠先生のご苦労をDVDにまとめましたので、それを皆様にお配りします。何かの機会に見て頂きたいと思います。それと先生

のことは後で配布される田舎日々ジャーナルに載せていますので、それを読んで向笠先生のことを思い起こして下さい。

